

# サステナビリティ日本フォーラム 平成 30 年度事業計画

(平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日)

2018.1

## 事業の方針

○:会員拡大含め一般向けにも開催 △:会員向けに開催 ※:新規取組み

対象者	サステナビリティに資する情報開示を促進し持続可能な社会を構築するためのプログラム		
	調査・研究	講座・座談会	レポート・発行物
CSR 部門担当者/ サステナビリティ・CSR 志向の企業人/ CSR の裾野を広げる取組 みに関心を持つ人	-	○シリーズ勉強会 △役員向け CSR 講座 △CSR 基礎講座 ○シンポジウム △役員懇談会	○GRI スタンダード ○ラギー・フレームワーク △シリーズ勉強会レポート △ウェブサイト・会員専用ページ 運営 ○メールマガジン
サステナブルな社会構築・地域創 生に関心を持つ人	-	-	

## 事業部門

### (1) 企業の CSR 活動を啓発・促進する事業

■…平成 30 年度新規取組み

シンポジウム「ESG 投資の台頭、企業に求められるシナリオプランニング/シナリオ分析」

開催	講師 (敬称略)	内容
2/1	高崎経済大学 水口剛、東京大学 角和 昌浩、三菱 UFJ モルガン・スタンレー 証券 吉高まり、Sus-FJ 後藤敏彦	FSB (金融安定理事会) が気候変動について提起したこと の影響の大きさ、ESG 投資の呼び込みにシナリオプラン ニング/分析が大切になってくることをお伝えしたい

### CSR 基礎講座

開催	タイトル	講師
3/22,4/24,6/12, 7/10,9/11,11/13	CSR 担当者のための CSR 基礎講座 全 6 回	エコロジープラス 金澤厚
冬	役員・部長 (室長) のための CSR 基礎講座 全 1 回	Sus-FJ 後藤敏彦

### 研究会

開催	タイトル	内容
3/6	座談会「無意識の偏見を打破するには」 (昨年度の結果をもとに開催)	元 UNEP 大崎麻子、 アパシヨナータ パク・スックチャ

<協力等>

関連団体との協力を体系的に図っていく

### (2) サステナビリティ社会構築に向けた調査・研究・支援事業

特になし。有志にてエコツアーを実施

### (3) サステナビリティ・レポートの国際標準をめざす GRI ガイドラインの普及・啓発事業

シリーズ勉強会 全 2 回

開催	タイトル	内容
7 月以降	GRI スタンダードセミナー	開示セクターが多様化する中、さまざまな開示や評価が GRI を参照していること、GRI が onestop となっている現状を企 業の担当者に伝える勉強会を全 2 回ほど計画したい

(4) サステナビリティ・レポートに関する研究を推進し、国内外へ提言・提案を行なう事業  
引き続きラギー・フレームワークの頒布を行っていく

## 管理部門

- ・ウェブサイト（フェイスブックページ含）・会員専用ページの運営
- ・メールマガジンの配信 ・役員懇談会（2回実施）

開催日	ゲストスピーチ（敬称略）	参加予定
1/12	社外取締役としての役割と所感 森永製菓 宮井真千子	20名
8月	検討中	

その時々的重要なテーマについてゲストを呼び、各界のCSR分野でご活躍の理事・評議員が情報交換、意見交換をする場を提供。

- ・総会、理事・評議員会

開催日	総会、理事・評議員会	定足数
2/21	第1号議案 総会決議事項 平成29年度事業報告および決算 第2号議案 理事会決議事項 平成30年度事業計画（案）および予算 第3号議案 評議員会決議事項 理事の選任 第4号議案 理事会決議事項 評議員の選任 第5号議案 総会決議事項 定款の変更	総会 1/3以上 理事会 1/2以上 評議員会 1/2以上

- ・認定NPO法人に向けた取組み

3月に認定NPO取得のための申請書を東京都に提出

以上

## 平成 30 年度 活動予算書

平成 30 年 1 月 1 日から平成 30 年 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人 サステナビリティ日本フォーラム

## 収入の部

(単位：円)

科 目	平成 29 年度予算		平成 29 年度決算		平成 30 年度予算	
1 会費収入						
企業	2,600,000		2,450,000		2,300,000	
中間組織	400,000		350,000		400,000	
CSO (NGO)	40,000		50,000		50,000	
個人会員	460,000		455,000		550,000	
賛助会員	200,000		100,000		100,000	
団体会員	80,000		80,000		100,000	
個人会員						
		3,780,000		3,485,000		3,500,000
2 事業収入						
企業の CSR 活動を啓発・促進する事業	260,000		342,608		300,000	
サステナビリティ社会構築に向けた調査・研究・支援事業	0		0		0	
サステナビリティ・レポートの国際標準をめざす GRI ガイドラインの普及・啓発事業	3,800,000		4,330,000		36,000	
サステナビリティ・レポートに関する研究を推進し、国内外へ提言・提案を行う事業	0		1,523,957		0	
その他関連事業	0		0		0	
		4,060,000		6,196,565		336,000
3 寄付金収入						
助成金収入	160,000		195,000		0	
受取寄付金	40,000	200,000	288,000	483,000	120,000	120,000
4 雑収入						
受取利息			26			
雑収 (懇談会費)			363,500	363,526	300,000	300,000
経常収入合計		8,040,000		10,528,091		4,256,000

## 支出の部

科 目	平成 29 年度予算		平成 29 年度決算		平成 30 年度予算	
1 事業費						
企業の CSR 活動を啓発・促進する事業	270,000		191,905		120,000	
サステナビリティ社会構築に向けた調査・研究・支援事業	0		0		0	
サステナビリティ・レポートの国際標準をめざす GRI ガイドラインの普及・啓発事業	3,550,000		3,955,661		20,000	
サステナビリティ・レポートに関する研究を推進し、国内外へ提言・提案を行う事業	0		894,883		20,000	

給与手当	2,587,000		2,792,250		2,500,000	
業務委託費	329,000		360,974		285,000	
		6,736,000		8,195,673		2,945,000
2 管理費						
給料手当	300,000		310,251		300,000	
法定福利費	460,000		439,312		450,000	
福利厚生費	10,000		3,243		10,000	
通信荷送費	128,000		281,906		205,000	
旅費交通費	140,000		206,416		100,000	
減価償却費	33,000		51,314		80,000	
広告宣伝費	0		0		0	
会議費	5,000		83,260		20,000	
事務用消耗品費	10,000		69,358		10,000	
新聞図書費	5,000		1,116		0	
印刷経費	36,000		56,628		36,000	
租税公課	0		0		0	
諸会費	15,000		10,000		10,000	
支払手数料	16,000		35,859		30,000	
業務委託費	141,000		138,341		120,000	
交際費	5,000		12,420		10,000	
諸謝金	0		32,275		20,000	
保険料	0		42,980		0	
雑費（懇談会費）	0	1,304,000	298,220	2,072,899	300,000	1,701,000
經常支出合計		8,040,000		10,268,572		4,646,000
經常収支差額		0		259,519		△390,000